

平和堂グループでは、100年企業の実現に向けて、事業を通じた「地域社会の課題」・「地球規模の課題」の解決とグループ成長の両立を目指した平和堂グループの「サステナビリティ・ビジョン」を、2021年12月に策定しました。このビジョンに沿った当社のサステナビリティの取り組みをご紹介します。



## 地域の皆さまとともにサステナビリティ活動を推進します

本年6月にリフレッシュオープンした「アル・プラザ野洲（滋賀県野洲市）」で、「エコサポ」の取り組みを開始しました。

「エコサポ」は、ご家庭で不要になった物の一部を店頭で回収し、地域や環境のために役立てる取り組みです。回収した商品は、古着やリユース、固形燃料などへリサイクルします。

また、同店では、ご家庭で読まなくなった本や雑誌を集めた「みんなでつくる本棚」を設置しています。本をお持ちいただくと、本棚から好きな本と交換いただけます。本を通じて「捨



みんなでつくる本棚

てない生活」を推進し、お客様との交流を図っています。ほかにも、食品容器の回収や、古新聞・古雑誌の回収量に応じて平和堂商品券と交換できるポイントを付与する「えこすぽっと」など、環境面に配慮した店づくりを推進しています。

今後もこのような取り組みを多くの店舗へ拡大し、サステナビリティ活動を地域へ浸透させていきます。



「エコサポ」推進ポスター



## 店舗で配布するプラスチック製スプーンを生分解性ポリマー使用のスプーンに変更しました

本年6月から、平和堂、エール、丸善の全165店舗において、店頭で無料配布しているプラスチック製のスプーンを、株式会社カネカが開発した「カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®」を使用したものに順次変更を進めています。これにより、石油由来のプラスチック年間約6,400kgの削減を見込んでいます。

「Green Planet」は100%植物由来の原料から作られるポリマーで、自然界に存在する多くの微生物により生分解され、最終的には二酸化炭素と水になります。海中での生分解も可能なことから、海洋プラスチック問題の解決に貢献できると期待されています。

今後も、地球規模のサステナビリティの課題について、平和堂グループとして積極的に関わっていきます。



「Green Planet」を使用したプラスチック製スプーン

# Sustainability

3  
Sustainability

## さらなる節電・省エネ対策で消費電力の削減を進めます

当社では、かねてよりサステナビリティの観点から、店内照明のLED化や省エネ設備への投資など節電・省エネへの取り組みを進めてきました。本年は電力の需給逼迫への対応として、5月以降店内照明のこまめな消灯、店内空調の設定温度の徹底や運転時間の調整を、また、7月からは店外塔屋看板・外壁ライトアップの消灯や店内設備の夜間の運転制限等、追加の対策を実施し、消費電力の削減に努めています。

また、環境に配慮した商品「エコとく!」では、HOPマネーでお支払いいただいた場合にポイントを進呈するなど、お客様の環境意識向上にも取り組んでおります。



4  
Sustainability

## 地球にやさしい・着る人にやさしい「綿-DECO」シリーズ

当社のプライベートブランドであるE-WA!綿-DECOシリーズの衣料品には、環境にやさしい「COTTON USA」を使用しています。農薬や水を過剰に使用しない農法で育てられた綿で、毛羽立ちが少ないやわらかな肌触りが特徴です。地球にやさしい綿を100%使用し、持続可能な社会に貢献します。



5  
Sustainability

## 男性従業員の育児休職新制度がスタートしました

2022年4月の育児・介護休業法の改正にともない、平和堂では3月から育休の新制度がスタートしました。男性の育休取得を義務化し、男女ともに働きやすい職場環境づくり、ライフスタイルに合った多様な働き方を推進しています。また、育児休職中、子育て中の従業員を対象として、子育てと仕事の両立をはかるオンラインセミナーを開催し、育休取得者が社内外で通じる人材へ成長できる職場を目指し、支援制度の整備、拡充に努めています。

